

前十字靱帯再建術(ACLパス)を受ける患者さんへ

【患者さん用クリニカルパス】

ID: 患者氏名: 様

日付	月 日()	月 日()		月 日()～ 月 日()		月 日()
経過	入院時～	手術前	手術後	術後1病日	術後2～7病日	術後8・9病日・退院日
達成目標	入院の流れが分かる	予定通り手術に臨むことができる	術後合併症がなく経過できる		痛みがコントロールでき、リハビリが継続できる	退院後の生活について理解できる
検査・治療	午後1麻酔科医による診察があります 	時間に合わせて手術室へ向かいます	創部にドレーン(管)が入ってきます 酸素投与を行います 	ドレーン(管)を抜きます		抜糸(抜鉤)します
				定期的に採血とX線撮影を行います 		
説明・指導	看護師が手術当日の流れや術後の経過について説明します 	<手術室入室前> 入れ歯、ヘアピン、時計、指輪等は外してください	医師より手術の結果について家族へ説明します 痛みが強い場合は痛み止めを使用できますので看護師へ知らせて下さい 	痛みが強いときは、痛み止めを使用します <安全な療養生活を送るために> リハビリ用のシューズを履いて行動しましょう 術後すぐは一人で動かず、ナースコールを押して下さい 		医師より退院について説明します 看護師が日常生活の注意点について説明します <日常生活について> ・無理はせず、規則的な生活を送るようにしましょう ・規則正しい食生活をし、体重の増え過ぎに注意しましょう ・発熱や創部の異常がある場合には早めに受診しましょう ・再来日は忘れず受診しましょう
内服・点滴	常用薬を確認します	許可された薬を飲みます	点滴をします	朝から常用薬を再開します。 痛み止め、消化性潰瘍薬を1週間内服します 抗菌薬の点滴を術後1日目まで行います 		
	手術のため一度看護師が管理します 	点滴を行う場合があります 				
食事	夕食まで摂取できます 飲水は医師の指示通りです 	絶食です 飲水は医師の指示通りです 	医師より許可がでたら飲水ができます 	朝から食事ができます 		
生活行動 リハビリ	歩行は自由です		指示があるまでベッド上安静です	朝から看護師の介助で車いすに移乗します	車椅子自走訓練を行います リハビリ状況によって松葉杖訓練を開始します	状況に応じて松葉杖自立となります 器械を使用して膝関節の可動域訓練を行います
				検査やリハビリ室への移動は、状況にあわせて行いますので看護師の指示に従ってください		
清潔	シャワー浴ができます マニキュアは落としてください			体拭き・シャンプー・足浴をお手伝いします		抜糸の翌日から、シャワー浴ができます
その他		ご家族は、病棟のラウンジでお待ちください		転倒しないように注意してください		

注) 予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

岩手医科大学附属病院
整形外科